

鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和6年度 学校報 No.20

文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校

令和6年 9月6日



朝夕が涼しくなってきた今週、子どもたちや職員が学校周りでサワガニを見かけることが数度。現在、玄関ホールで2匹のサワガニを展示中。サワガニが生息しているということは、鳥海の水が綺麗だという指標です。うれしい自然からの贈り物です。

自分たちで学びをレベルアップ！



1年生が2年生を参観



2年生が3年生を参観



3年生が4年生を参観



4年生が5年生を参観



5年生が6年生を参観



6年生が中学1年生を参観

9月3日(火)、4日(水)に、子どもたちの目線で授業への向き合い方を向上していくために「子どもたちが授業を見合う会」を行いました。2日間で、それぞれの学年が1つ上の学年の授業を参観したのです。

参観する側の時は、しだいに上級生の近くに行って学びの様子を見入っていました。「聞こえる声の大きさと話していた」「みんな問題に集中していた」「理由がちゃんとしていた」など上級生の授業から自分たちの授業に生かしたいこと、まねしたいことをメモしていました。また、授業する側の時は、「先生方や家族に見られるよりも下級生に見られる方が緊張する。」と話す子どももいました。

どちらの側であっても、「もっとよくなりたい」子どもたちの思いが感じられた時間でした。





手洗い教室 手洗いのコツを覚えてもらったよ

8月29日、4年生が由利本荘食品衛生協会の6名の方を迎えて、手洗い教室を行いました。子どもたちは、自分の手の菌の数を測定。数万個あった菌を1500以下まで手を洗うことで減らしました。手のひら→手の甲→指の間→指先や爪→親指→手首の順で洗うとよいことも経験できたようです。食品衛生に関わる方々が日常的に手洗いを大事にしていることを気付くとともに、自分や家族の健康につながる手洗いについて学ぶことができました。



そばの花 咲き誇り…

8月30日、3年生と4年生が直根学習センターにあるそば畑に、そばの花を観察に行きました。昨年は、酷暑の影響があったそば畑ですが、今年は順調に育っている状態を観察し、子どもたちも喜んでいました。また、子どもたちが見学しやすいようにと、直根老人クラブ栄寿会の方々、鳥海スクールサポーターズ倶楽部の方々が前日に草刈りをしてくださっていました。ありがとうございます。今年は、作物が豊かに実りますように。



プール納めで 着衣水泳を経験

先週末に、3年生以上は着衣水泳を行いました。

不意の入水時、衣類がまとわりつく感覚を体験したり、得意な泳ぎでも水の抵抗のために泳ぎにくくなることを実感したりしました。また、「浮く」動き(ラッコ浮き、ペットボトルや袋につかまり浮き)にも挑戦しました。身体に力が入ると、なかなか浮くことができません。意外と難しいのです。水中で衣類を脱いで浮くと浮きやすくなることも感じ、もしもの時の心構えをすることができました。

鳥海ダム出前講座 「なぜ、鳥海ダムをつくるの？」

9月5日、4年生～6年生は、国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所から2名の方を迎えて、鳥海ダム出前講座に参加しました。

ダムの役割や種類、鳥海ダムの特徴などの説明を聞いた後、冬の間の作業や、ダムカードについて質問をしていた子どもたち。「成瀬ダム堤体打設工事 施工編2023」(YouTube鹿島公式チャンネル)の動画で、ダムの大きさに思わず声が漏れていました。

振り返りの抜粋を紹介します。

「鳥海ダムは、高さ15m以上あることに驚いてしまいました。雨がふったら、ダムに流れる水の量を少なくして水をダムにためることが分かりました。ためた水は水力発電というのに役立つことが分かりました。～」

「～僕は、鳥海ダムの今までの工事を見ていて、そうさする物がどんどん自動化されていて、僕たちが大人になったらどんな未来なのかなと、不安と楽しみの複雑な気持ちになりました。～」

